



ロータリーを实践しみんなに豊かな人生を

FUJIEDA ROTARY CLUB
藤枝ロータリークラブ会報
例会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-35-30 TEL 054-641-3321
事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040
URL <http://www.fujieda-rotary.org/> E-mail club1972@fujieda-rotary.org

会長：大塚 博巳 副会長：池ノ谷 敏正 幹事：森下 敏顯 副幹事：鈴木 舜光



【彼岸花】

写真提供：鈴木舜光君

第2011回

- ソング それでこそロータリー
- ソング リーダー 松田 真彦君

会長報告

大塚 博巳君

本日は大勢のお客様をお迎えしております。

藤枝RCの例会によろこそいらっしゃいました。歓迎をいたします。



1983年に友好クラブ提携をして、30年の付き合いをしている白山RCの太田会長はじめ4名の皆さんがお見え頂きました。

白山RCは、1967年1月31日に松任RCとして創立されました。その後2005年2月「平成の大合併で1市2町5村が白山市」となったことで「白山RC」と名称変更したそうです。

クラブの歴史は私どもより5年先輩で、本年度47年目でございます。

この後、太田47代会長にご挨拶を頂きます。

当クラブが助成しております、藤枝順心高校のインターアクトクラブの活動報告で、八木先生以下4名の生徒さんがお見え頂きました。

先週、会長報告として、ご披露申し上げましたが、「視覚障害者向けの図書製作の一環として、1960年代から現在までのヒット曲30曲の歌詞や歌手名をパソコンを使って点字で打ち込み、作成した」という活動成果が静岡新聞の記事に掲載されました。

このような活動は、「ロータリーの目的」を実践しているものであり、大きな評価に値します。部員も大きく増えましたのでさらなる活躍を期待しています。

今日は、インターアクトクラブの年次大会(8/10・11)と年間の活動報告で来ていただきましたので後程の報告を楽しみにしております。

地区ロータリー財団セミナーが9月8日にグランシップ静岡で開催されました。当クラブからは、池ノ谷副会長、担当の青島財団委員長が参加していただきました。お二方お疲れ様でした。

みな様ご承知の「2020年 東京オリンピック・パラリンピック開催地：決定」の件です。

朝5時からのTVをみた方も多いと思います。私もその一人で、当日の決定の瞬間、現地会場での様子は勿論ですが、国内の各地会場での興奮ぶりを見て、大変感動(朝からもらい泣き)しました。スポーツ関係者にとって、特に現在の中学生・高校生を中心に“大きな夢と希望”を与えることが出来たことと思いますし、国民にとっても大変明るい話題として元気をもらった感じがします。今後、開催までの7年、スポーツ各競技団体は「金メダル」過去最高の16個を超える活躍をする為、大きな努力を願うところでございます。

又、国民の思いは、この決定を機に、経済効果を高めると共に、景気回復の大きなきっかけになってくれることを期待いたします。

以上、会長報告といたします。

幹事報告

森下 敏顯君

- ガバナー事務所より
公式訪問のお礼文が届いております。
- 2620地区より
新会員研修会のご案内が届いております。
- 2620地区より
大月RC事務所変更のお知らせが届いております。
- 藤枝市体育協会より
「第39回藤枝市民ゴルフ大会」大会開催要項が届いております。

■ 出席報告

竹田 勲君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
31 / 43 72.09%	36 / 43 83.72%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○河井君 ○小西君 ○中森君 ○山田君
大杉君 落合君 鈴木邦君 鈴木透君 玉木君
仲田晃君 松田隆君 村松君

■ ビジター

太田 喜代司会長(白山)
西 康雄幹事(白山)
林 康友君(白山)
藤田 法暁君(白山)
佐藤 成男君(榛南)
小池 吉久君(藤枝南)



■ スマイルBOX

竹田 勲君

- 就任の御挨拶とメイクアップにきました。大塚会長、昨夜は楽しい食事会ありがとうございました。藤枝ロータリークラブとの友情に心から感謝申し上げます。

白山 RC 太田 喜代司会長・西 康雄幹事
林 康友君・藤田 法暁君

- 先日北海道にて全国実業団ボウリング連盟個人選手権があり、6位に入賞いたしました。

土屋 富士子君

スマイル累計額 54,000円

■ 委員会報告

地区財団セミナー
報告
青島 克郎君



9月8日(日)志田ガバナー、中山地区 R 財団委員長はじめ地区小委員長、リーダー等の役員と地区内78クラブの会長、R 財団委員長が一堂に会し、第2620地区2013-2014年度ロータリー財団セミナーがグランシップで開催され、当クラブからは池ノ谷副会長と私が出席いたしました。午後1時30分の点鐘に続き、ガバナーから皆さ

んからの3年前の寄付金と運用益の75%は確実に地区に還元され各クラブが利用する事が出来る。各クラブで有益な奉仕事業を計画して欲しい、また財団寄付金は損金計上が認められているから税金で払う1部を寄付していただくことも考えて欲しい等の挨拶があり、引き続き中山地区財団委員長からはよその地区では余り例がないが当地区では「ロータリー財団ハンドブック」を作成し未来の夢計画を実践するためのツールとして利用して欲しい旨の話があり、当地区が積極的な取り組みをしている意気込みを感じた。その後、曾根 R 財団副委員長から財団の仕組み等の説明そして8つの小委員会やチームの活動報告や手続き等の説明がされました。

今年度の地区補助金は地区内の78クラブの内47クラブからの申請があり総額9,091,962円が支給されました。ロータリーカードについては利用額の0.3~0.5%がカード会社から寄付されその額は全国で840万円にのぼります。今年度からは法人カードも新設されたことも有り、一層の普及に努めて欲しいとの要請もありました。当クラブとしても次年度に向けた地区補助金を利用した奉仕活動の計画や、数年後を見据えたグローバル補助金を利用した奉仕事業の検討を早急にスタートする必要性を感じました。藤枝 RCらしい素晴らしい奉仕活動が実践できるよう会員各位のご協力をお願いいたします。

■ インターアクト年間報告

順心高校インターアクトクラブ

土屋 実奈子さん
海野 華穂さん
水野 里香さん
村松 愛実さん



顧問
八木 高太郎先生



「インターアクト年間報告及び
第 40 回年次大会報告」



藤枝順心高等学校
2 年
土屋 美奈子さん



「年間活動報告」

平日の活動は水曜日、金曜日の放課後行っています。主に点字カレンダーを製作しています。土曜日は藤枝光文庫で点字絵本やヒットソングの点字歌集を製作し、また点訳者養成講習を受講しています。その他の活動として、6 月に「藤よう祭り」にボランティアとして参加しました。8 月には献血ボランティアを行いました。10 月にはしらうめ祭（順心高校文化祭）で活動内容の発表を行います。

「第 40 回年次大会報告」

第 1 日目の講演「沙漠に虹が架かるまで」(講師 社団法人倫理研究所 高橋哲也氏)では、鳥取砂丘を農地に変えた遠山正瑛さんが「中国の広大な沙漠にポプラ 100 万本を植えよう」というプロジェクトのお話でした。厳しい自然との闘いを克服していくお話を、NHKの「プロジェクトX」のビデオを見ながら解説していただきました。「やればできる。やらなければならない。」を合言葉に頑張る人たちを見て、強く胸を打たれました。

次に海外交換留学より帰国した高校生の樋口さんの報告がありました。言葉の壁などで辛いこともあったそうですが、色々な国の人たちと交流ができて素晴らしい体験をされていました。

宿泊は聖隷クリストファー高校と同室で少しですが、交流ができて良かったと思います。

第 2 日目はスコアオリエンテーリング（焼き杉）とコミュニケーションゲームを行い楽しく活動に取り組みました。

（担当 / 池谷君）